資料２

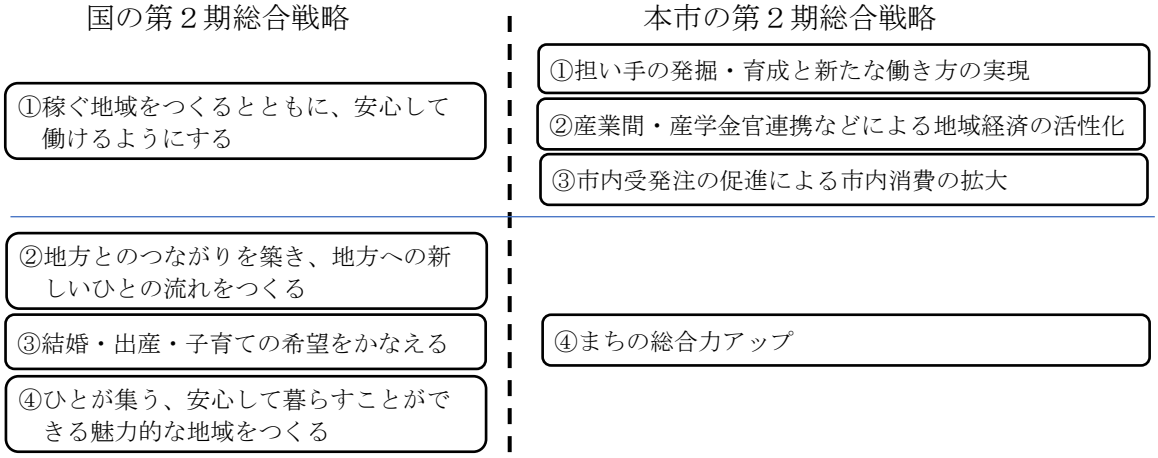
第２期糸島市総合戦略の検証

１．第２期総合戦略について

・糸島市総合戦略推進委員会による第１期総合戦略の検証では、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼ぶ好循環の実現に向けた「しごとの創生」が提言されました。

・国の第２期総合戦略の策定において、「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」が示され、その中で、４つの基本目標については、従来の枠組みを維持して推進するとされました。

・国の第２期総合戦略と糸島市総合戦略推進委員会の提言を受けて、本市の第２期総合戦略は、「しごとの創生」をメインテーマとし、国の基本目標１に関連する基本目標を３つ設定し、まちの総合力を高めるための基本目標も１つ設定しました。



・また、行政と民間が連携しながら、役割と責任を持って取り組むために、基本目標１～３には「行政の取組」に加え、市内の企業・事業所などの「民間の取組」を盛り込みました。

２．総合戦略チャレンジ事業について

・「しごとの創生」に向けた各種施策を展開しながら、市内の農林水産業や商工業、観光業などのすべての仕事（以下「糸島しごと」という。）において、糸島で仕事すること・働くこと・起業することなどが憧れになるような「糸島しごと」の実現を目指し、基本目標１～３において官民連携によるモデル事業（チャレンジ事業）を実施し、評価・改善を行ってきました。

基本目標	チャレンジ事業
①担い手の発掘・育成と新たな働き方の実現	・市内の企業や事業所などに向けた副業の有効性などの周知、啓発 ・福岡都市圏に向けた「週末副業」の情報発信
②産業間・産学金官連携などによる地域経済の活性化	・学生起業支援制度の新設
③市内受発注の促進による市内消費の拡大	・“なんでも糸島”の購買運動の展開

・第２期総合戦略の計画期間は令和７年度までとなっていますが、今後もチャレンジ事業の取組をさらに発展させ、かつ効果的に実践するため、【資料３】のチャレンジ事業の取組結果をもとに、地方創生部会にてチャレンジ事業の評価・改善を行いたい。

（参考）第２期総合戦略における重要業績評価指標（KPI）評価一覧

第２期総合戦略で設定した４つの基本目標と10個の施策には、重要業績評価指標（KPI）を掲げ、計画期間（2020～2025年度）の進捗を毎年度評価・検証を行いました。最終年度の計画期間達成度の評価は下記のとおりです。（詳細は、【資料４】をご確認ください。）

評価Ｓ：100％以上、Ａ：80%～100％未満、Ｂ：60～80％未満、Ｃ：40％～60％未満、Ｄ：0％（未着手）～40％未満、E:把握不可

目標・施策	S	A	B	C	D	E
基本目標１　担い手の発掘・育成と新たな働き方の実現		1				
施策１　“糸島しごと”への意識の醸成	1		1			1
施策２　多様な人材の発掘とマッチング	2	1		1	2	
施策３　農林水産業の担い手の育成と経営感覚の醸成	3	1			1	
施策４　新たな働き方や働きやすい環境づくり					1	
基本目標２　産業間・産学金官連携などによる地域経済の活性化	3				2	1
施策１　産業間・産学金官連携などによる商品・サービスの高付加価値化	1	1		1	1	
施策２　観光客の滞在時間延伸による市内消費の拡大	2		1		1	
施策３　企業誘致と起業支援	1		1		1	
基本目標３　市内受発注の促進による市内消費の拡大					2	
施策１　企業間連携などによる市内消費の拡大	1				1	
施策２　農林水産物の消費拡大と地産地消の推進	1				2	
施策３　市内消費拡大の推進	2					
基本目標４　まちの総合力アップ	2		1		2	